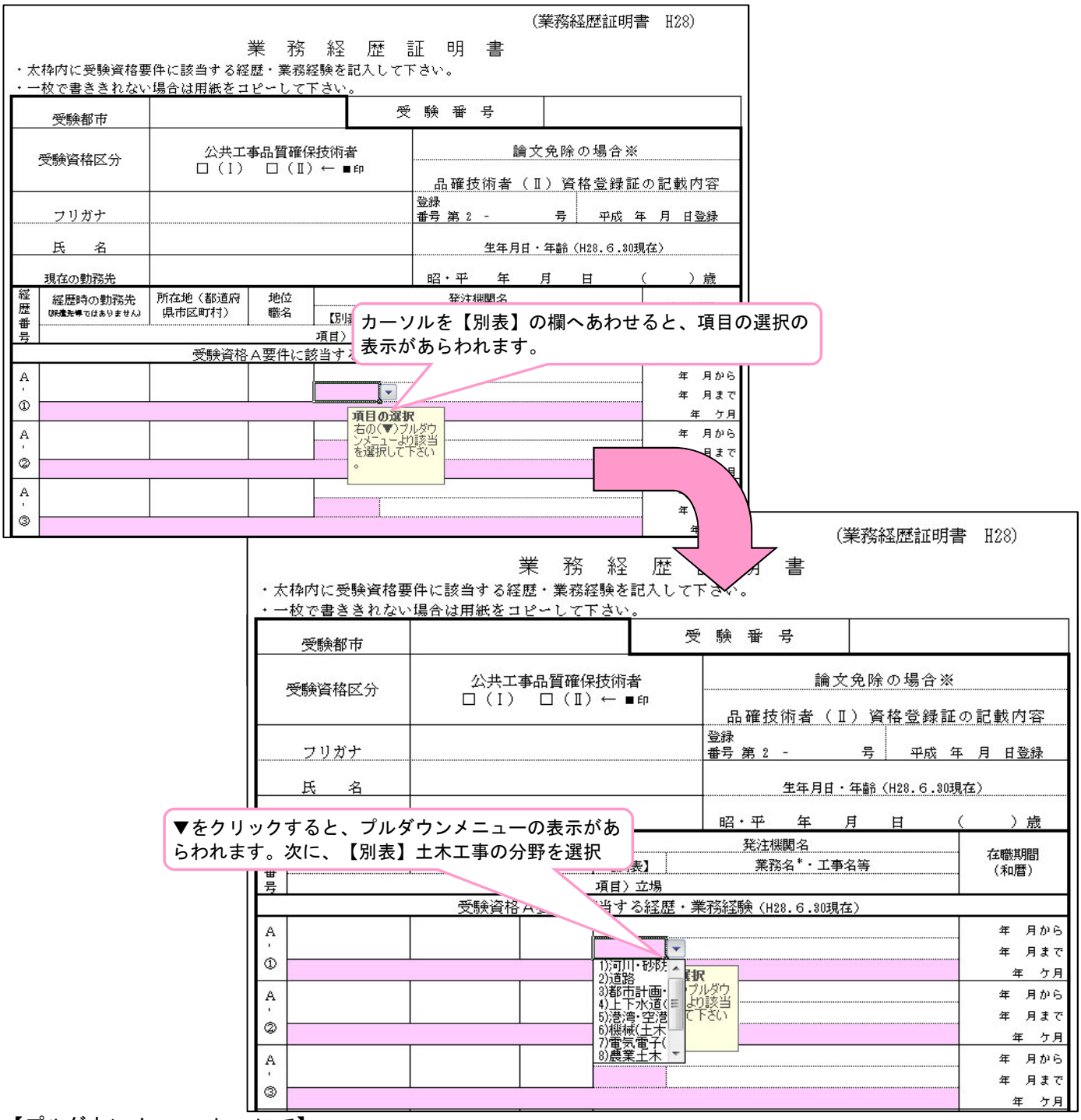
【別表】の選択方法について



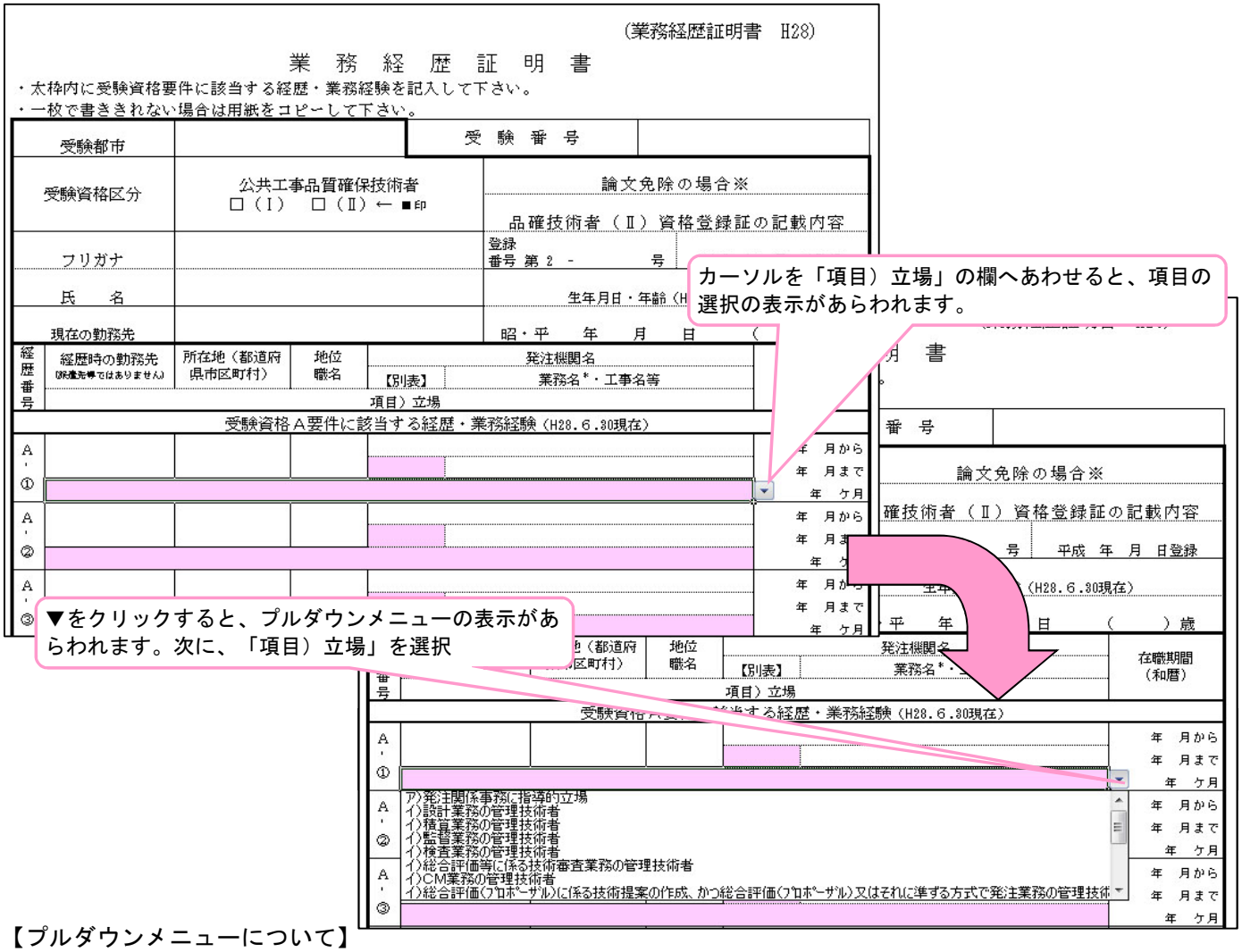
【プルダウンメニューについて】

記載の経歴とＰ６の【別表】土木工事の分野をよく読み選択して下さい。

（発注者の方など、記入される経歴が幅広い分野にまたがる場合、主な分野を選択して下さい。）

1)河川・砂防・海岸
2)道路
3)都市計画・地域計画・公園
4)上下水道（土木工事関連）
5)港湾・空港
6)機械(土木工事関連)
7)電気電子(土木工事関連)
8)農業土木
9)森林土木
10)水産土木

「項目）立場」の選択方法について



【プルダウンメニューについて】

記載の経歴とＰ５～Ｐ６の資格要件をよく読み選択して下さい。

（下記に該当しない場合は、資格要件を満たしません）

Ａ要件

ア）発注関係事務に指導的立場
イ）設計業務の管理技術者
イ）積算業務の管理技術者
イ）監督業務の管理技術者
イ）検査業務の管理技術者
イ）総合評価に係る技術審査業務の管理技術者
イ）総合評価（ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ）に係る技術提案の作成、かつ総合評価（ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ）で発注業務の管理技術者
イ）設計業務の担当技術者
イ）積算業務の担当技術者
イ）監督業務の担当技術者
イ）検査業務の担当技術者
イ）総合評価に係る技術審査業務の
ウ）公共工事の主任技術者
ウ）公共工事の監理技術者

Ｂ要件

ア）総合評価に係る審査事務に指導的立場
イ）総合評価に係る技術審査業務の管理技術者
イ）ＣＭ業務の管理技術者
イ）総合評価に係る技術審査業務の管理技術者を指導する立場
イ）ＣＭ業務の管理技術者を指導する立場
イ）総合評価（ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ）に係る技術提案の作成、かつ総合評価（ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ）で発注業務の管理技術者
イ）総合評価（ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ）に係る技術提案の作成、かつ総合評価（ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ）で発注業務の管理技術者を指導する立場
ウ）総合評価に係る技術提案の作成、かつ総合評価で発注工事の監理技術者
ウ）総合評価に係る技術提案の作成、かつ総合評価で発注の工事の監理技術者を指導する立場
エ）品確（Ⅱ）登録後、ア）の指導的立場
エ）品確（Ⅱ）登録後、イ）の技術審査業務の管理技術者
エ）品確（Ⅱ）登録後、イ）のＣＭ業務の管理技術者
エ）品確（Ⅱ）登録後、イ）の技術審査業務の管理技術者を指導する立場
エ）品確（Ⅱ）登録後、イ）のＣＭ業務の管理技術者を指導する立場
エ）品確（Ⅱ）登録後、ウ）の監理技術者
エ）品確（Ⅱ）登録後、ウ）の監理技術者を指導する立場
オ）総合評価に係る委員会の外部委員

記入例１

（業務経歴証明書　H28）

（Ⅰ）を受験する場合は、Ａ・Ｂ両要件が必要です。
別途、（Ⅱ）を受験することはできません（（Ⅰ）（Ⅱ）併願不可）。

受験都市	東京都	受　験　番　号	
受験資格区分	公共工事品質確保技術者 ■（Ⅰ）　□	論文免除の場合※ 者（Ⅱ）資格登録証の記載内容	
フリガナ	ゼンケン　タロウ	号	平成　年　月　日登録
年　月	全　建　太　郎	生年月日・年齢（H28.６.30現在）	
現在の勤務先	○○県県土整備部	昭・平３２年　９月２０日	（　５８　）歳

発注機関について、応募要項P6(注1)以外の機関の経歴は認められません。

経歴番号	経歴時の勤務先（派遣先等ではありません）	所在地（都道府県市区町村）	地位職名	発注機関名 / 業務名*・工事名等	在職期間（和暦）
	項　立場			長】	
受験資格Ａ要件に該当する経歴・業務経験（H28.６.30現在）					
A-①	○○土木事務所 河川課	○○県○○市	課長	○○県○○土木事務所 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	23 年４月から 25 年３月まで ２年０ケ月
	ア）発注関係事務に指導的立場				
A-②	□□県県土整備部 河川課	○○県□□市	課長補佐	○○県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	25 年４月から 27 年３月まで ２年０ケ月
	ア）発注関係事務に指導的立場				
A-③	□□県県土整備部 技術管理課	○○県□□市	課長補佐	○○県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	27 年４月から 28 年６月まで １年３ケ月
	ア）発注関係事務に指導的立場				
A-④					年　月から 年　月まで
A-⑤					年　ケ月
Ａ　合計				５年　３ケ月	
受験資格Ｂ要件に該当する経歴・業務経験（H28.６.30現在）					
B-①	□□県県土整備部 河川課	○○県□□市	課長補佐	○○県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務 ■総合評価,□ＣＭ業務 ■印	25 年４月から 27 年３月まで ２年０ケ月
	ア）総合評価等に係る発注関係事務に指導的立場				
B-②	□□県県土整備部 技術管理課	○○県□□市	課長補佐	○○県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務 ■総合評価,□ＣＭ業務 ■印	27 年４月から 28 年６月まで １年３ケ月
	ア）総合評価等に係る発注関係事務に指導的立場				
Ｂ　合計				３年　３ケ月	

Ｂ要件については、「総合評価」か「ＣＭ業務」のどちらかを選択してください。

※業務名（特にＣＭ業務）については、可能な範囲で正確に記入してください。

上記のとおり相違ありません。

平成２８年　５月３０日

申請者氏名　全　建　太　郎　　印

上記のとおり間違いないことを証明する。

平成２８年　５月３０日

証明者官職氏名　○○県県土整備部

又は代表者氏名　部長　鈴　木　一　郎　　印（公印、社印）

・証明は、現在の勤務先又は証明書に記載した直近の勤務先から受けて下さい。

・受験資格要件の区分（Ａ・Ｂ）は、応募要項５～６ページを参照して下さい。（Ａ：発注関係事務に関する経験の要件、Ｂ：品質確保に関する経験の要件）

※論文免除を受ける場合は、品確技術者（Ⅱ）の資格登録証のコピーを添付してください。

記入例２

（Ⅱ）を受験する場合は、Ａ要件が必要です。
また、（Ⅰ）と（Ⅱ）の併願はできません。

（業務経歴証明書　H28）

・太枠内に受験資格要件に該当す　　経験を記入して下さい。
・一枚で書ききれない場合は用紙を　　て下さい。

受験都市		受　験　番　号	
受験資格区分	公共工事品質確保技術者 □（Ⅰ）　■（Ⅱ）← ■印	論文免除の場合※ 品確技術者（Ⅱ）資格登録証の記載内容	
フリガナ	ゼンケン　ジロウ	登録番号 第２ － 号	平成　年　月　日登録
氏　　名	全　建　次　郎	生年月日・年齢（H28.６.30現在）	
現在の勤務先	（株）○○設計事務所	昭・平４２年　９月２０日	（　４８）歳

経歴番号	経歴時の勤務先（派遣先等ではありません）	所在地（都道府県市区町村）	地位職名	発注機関名 【別表】	業務名*・工事名等	在職期間（和暦）
	項目）立場					
受験資格Ａ要件に該当する経歴・業務経験（H28.６.30現在）						
A-①	○○コンサルタント（株）	○○県○○市	課長	○○地方整備局○○河川国道事務所		21年 4月から
				2)道路	○○共同溝設計業務	22年 3月まで
	イ）設計業務の管理技術者					1年 0ケ月
A-②	○○コンサルタント（株）	○○県○○市	課長	○○地方整備局○○河川国道事務所		22年 4月から
				2)道路	国道○号○○工区道路改良工事設計業務	23年 3月まで
	イ）設計業務の管理技術者					1年 0ケ月
A-③	○○コンサルタント（株）	○○県○○市	課長	○○地方整備局○○河川国道事務所		23年 4月から
				1)河川・砂防	平成○年度○○河川国道事務所工事監督支援業務	24年 3月まで
	イ）監督業務の管理技術者					1年 0ケ月
A-④	（株）○○設計事務所	○○県○○市	課長	○○地方整備局○○河川国道事務所		24年 4月から
				1)河川・砂防	平成○年度○○河川国道事務所工事監督支援業務	25年 3月まで
	イ）監督業務の管理技術者					1年 0ケ月
A-⑤	（株）○○設計事務所	○○県○○市	課長	○○地方整備局○○河川国道事務所		25年 4月から
				1)河川・砂防	平成○年度○○河川国道事務所工事監督支援業務	26年 3月まで
	イ）監督業務の管理技術者					1年 0ケ月
Ａ　合計				５年　０ヶ月		
受験資格Ｂ要件に該当する経歴・業務経験（H28.６.30現在）						
B-①					□総合評価,□ＣＭ業務 ■印	年　月から
						年　月まで
						年　ケ月
B-②					□総合評価,□ＣＭ業務 ■印	年　月から
						年　月まで
						年　ケ月
Ｂ　合計				年　ヶ月		

※業務名（特にＣＭ業務）については、可能な範囲で正確に記入してください。

上記のとおり相違ありません。

平成２８年　５月　３０日

申請者氏名　全　建　次　郎　　印

直近の所属会社の証明で結構です。

上記のとおり間違いないことを証明

平成２８年　５月　３０日

証明者官職氏名　（株）○○設計事務所

又は代表者氏名　社長　鈴　木　二　郎　　印（公印、社印）

・証明は、現在の勤務先又は証明書に記載した直近の勤務先から受けて下さい。
・受験資格要件の区分（Ａ・Ｂ）は、応募要項５～６ページを参照して下さい。（Ａ：発注関係事務に関する経験の要件、Ｂ：品質確保に関する経験の要件）
※論文免除を受ける場合は、品確技術者（Ⅱ）の資格登録証のコピーを添付してください。